

■豊島区観光振興プラン進捗管理シート(観光振興プラン基本方針1)

◆区の出組み【進捗】  
A:既に実施している。  
B:未着手

資料4

基本方針1 人と文化の交流によるとしまの魅力の創造

戦略1 観光資源魅力向上・創出戦略

施策	施策の方向性		事務事業名	区の出組み				民間事業者と共同の出組み
				令和3年度の具体的な取組み内容(実績)	令和4年度以降の取組み内容(予定)	進捗	主体	主体
1、多彩な文化にあふれるとしまの魅力の磨き	①としまオンリーワンブランドの磨き上げ	としまオンリーワンブランドとして、ソメイヨシノ、トキワ荘(マンガ)、ふくろうのまち、池袋モンバルナスがあります。加えて、アニメやグルメ・ショッピングという、としまの多様な魅力をブランドとして育て磨き上げます。	池袋モンバルナス回遊美術館事業	第16回池袋モンバルナス回遊美術館開催 参加団体で構成される実行委員会を開催し、各団体による作品展示、イベントを各所で実施	第17回池袋モンバルナス回遊美術館開催 参加団体で構成される実行委員会を開催し、各団体による作品展示、イベントを各所で実施	A	文化デザイン課	池袋モンバルナス回遊美術館実行委員会、同実行委員会参加団体
			ソメイヨシノプロジェクト関係事業	区内小学校新入生へのさくら鉛筆の配布 冊子「都市公園」にプロジェクトの概要を掲載	交流都市(魚沼市・箕輪町)への植樹 旧丹羽家の蔵一般開放 イベントの開催 新規のPRグッズの製作、さくら鉛筆の配布	A	文化観光課	柴井よしの桜の里駒込協議会、ソメイヨシノを育てる会
			トキワ荘マンガミュージアム管理運営事業	トキワ荘と手塚治虫展(4月7日～9月5日) トキワ荘の少女マンガ展(9月18日～12月5日) 鉄腕アトム展(令和3年12月18日～令和4年4月10日)	トキワオトメ(4月16日～6月26日) 漫画少年 大展覧号(7月7日～11月3日) まんが道展(11月12日～3月26日)	A	文化観光課	トキワ荘協働プロジェクト協議会
			南長崎マンガランド事業	マンガの聖地としま! モニュメントの回遊によるまちづくり	マンガの聖地としま! モニュメント設置	A	文化観光課	トキワ荘協働プロジェクト協議会
			マンガ・アニメ等を活用した観光事業	としまマンガ・アニメフェスタ開催(11月6日～7日)	としまマンガ・アニメフェスタの開催(11月12日～13日)	A	文化観光課	としまマンガランド実行委員会
			トキワ荘通りお休み処事業	寺田ヒロオの再現部屋展示 「としま文化の日」トキワ荘ものしりTweetクイズ	寺田ヒロオの再現部屋展示 トキワ荘マンガミュージアムと連携した取り組み	A	文化観光課	トキワ荘協働プロジェクト協議会
			文化財保存活用事業	各種文化財講座の実施 「東京文化財ウィーク」事業の実施 文化財・史跡説明板の設置	各種文化財講座の実施 「東京文化財ウィーク」事業の実施 文化財・史跡説明板の設置	A	庶務課	
	②文化芸術・伝統芸能・サブカルチャーの観光活用	地域に息づく古き良き歴史・文化や、Hareza池袋等の新規施設の展開、池袋特有のサブカル・エンターテインメント等を観光資源として活用します。	郷土資料館の管理運営事業	常設展の他、企画展「薬と祈りの処方箋」、収蔵資料展を開催。記念講演会、ワークショップ(展示見どころ解説)の開催。刊行物の発行。	令和4年5月5日～8月28日、区制90周年企画展「昭和の暮らしと遊び～昔の遊びを体験してみよう～」を開催。令和4年10月1日～令和5年3月26日、区制90周年特別展「豊島大博覧会～過去から学び、今日を生き、未来に希望」を開催。	A	文化デザイン課	
			雑司が谷旧宣教師館の保存・活用事業	常設展示。『赤い鳥』を語り継ぐ、おばあちゃんのおはなし会。ワークショップ(歴史講座)の開催。雑司が谷旧宣教師館だよりの発行。	常設展示。『赤い鳥』を語り継ぐ、おばあちゃんのおはなし会。ワークショップ(ギャラリートーク)の開催。雑司が谷旧宣教師館だよりの発行。	A	文化デザイン課	
			鈴木信太郎記念館の保存・活用事業	常設展示、シラノ・ド・ベルジュラック展。ワークショップ(ギャラリートーク、シラノ・ド・ベルジュラック展示解説)。鈴木信太郎記念館だより発行。	常設展示。生誕180年記念『ステファヌ・マラルメ詩集』展、ワークショップ(ギャラリートーク)。館だより発行。	A	文化デザイン課	
			豊島区収蔵作品等3分野企画展事業	郷土資料館企画展「薬と祈りの処方箋」開催(7月20日～9月26日)	令和4年5月5日～8月28日、区制90周年企画展「昭和の暮らしと遊び～昔の遊びを体験してみよう～」を開催。令和4年10月1日～令和5年3月26日、区制90周年特別展「豊島大博覧会～過去から学び、今日を生き、未来に希望」を開催。	A	文化デザイン課	
			マンガ・アニメ等を活用した観光事業	池袋オータムカルチャーフェスティバル開催 ・池袋ハロウィンコスプレフェス2021(10月30～31日) ・アニメイトガールズフェスティバル2021(11月5～6日) ・としまマンガ・アニメフェスタ2021(11月5～6日)	池袋オータムカルチャーフェスティバル開催 ・池袋ハロウィンコスプレフェス2022(10月29～30日) ・アニメイトガールズフェスティバル2022(11月5～6日) ・池袋オータムカルチャーフェスティバル2022(11月5～6日) ・としまマンガ・アニメフェスタ2022(11月12～13日)	A	文化観光課	池袋オータムカルチャーフェスティバル実行委員会

基本方針1 人と文化の交流によるとしまの魅力の創造

戦略Ⅰ 観光資源魅力向上・創出戦略

施策	施策の方向性		事務事業名	区の取組み				民間事業者と共同の取組み		
				令和3年度の具体的な取組み内容(実績)	令和4年度以降の取組み内容(予定)	進捗	主体	主体		
2. 人と文化の交流拠点としての空間の創出	①人を惹きつけつづるぎを生み出す空間の創出	Hareza池袋や4つの公園の整備等、豊島区を訪れる誰もが楽しみ、くつろぎ、新しい発見に出会い、満足感を得ることができる空間を創出します。	池袋副都心移動システム推進事業	IKEBUSの運営 ・東口循環ルート(Aルート)の経路変更 ・期間限定運賃の導入(R4.9.30まで) ・回数券の販売	IKEBUSの運営 ・期間限定運賃の期間延長(R5.9.30まで) ・車内モニターの有効活用 ・サボータ企業等とのコラボ乗車券の販売	A	都市計画課			
			池袋駅東口A・C・D地区地区計画変更事業	・地域特性に応じた規制と緩和のまちづくりルールの検討 ・住民アンケート実施	・地域特性に応じた規制と緩和のまちづくりルールの策定	A	都市計画課			
			庁舎まるごとミュージアム運営事業	庁舎まるごとミュージアムの管理運営	庁舎まるごとミュージアムの管理運営	A	文化デザイン課			
	②体験観光(モノからコトへ)推進	人と文化の交流拠点となるような魅力ある潜在空間や、伝統工芸体験教室、としまでしか味わえない体験型観光プログラムを創出し、機会を提供します。	伝統工芸振興事業	豊島区伝統工芸展の実施 伝統工芸常設展示 (庁舎1階ショーウィンドウ、庁舎5階区長室前、としま区民センター) 伝統工芸保存会会員紹介映像放映 (としま区民センター、庁舎4階デジタルサイネージ)	豊島区伝統工芸展の実施 伝統工芸常設展示 伝統工芸保存会会員紹介映像放映	A	生活産業課			
	③魅力ある都市景観の創出	豊島区景観計画に基づき、地域特性(雑司が谷未来遺産の継承等)を活かした景観まちづくりや、安全で快適な歩行者空間の確保、都市景観の向上のため無電柱化を推進します。	豊島区景観計画推進事業	一定規模以上の建築物の建築等を対象とする景観条例に基づく事前協議 池袋駅西口周辺における景観形成特別地区の指定 池袋駅東口および西口周辺景観形成特別地区の景観形成ガイドラインの策定 景観資源の指定	一定規模以上の建築物の建築等を対象とする景観条例に基づく事前協議 景観啓発事業の展示 景観資源の指定	A	都市計画課			
3. としまの地域資源の活用	①地域資源を巡る回遊ルートの検討	としまのエリアごとの魅力を活かし、池袋から大塚、巣鴨、駒込、雑司が谷、目白、長崎等への地域に向けた回遊ルートを検討します。特に、区民のお高めしたい区内の観光スポットである巣鴨地蔵通りは「おばあちゃんの原宿」として広く知られており、活気に満ちた商店街を訪れる人を惹きつけます。同じく、お高めしたい観光スポットである雑司が谷の鬼子母神堂と合わせ、これらの資源を活用した回遊ルートの検討を行います。	池袋副都心移動システム推進事業	IKEBUSを活用した貸切事業実施 アトルツアー、商店街の視察ツアー、旅行会社による声優ファンツアー等 2周年記念ミュージックキャラバンの実施	IKEBUSを活用した貸切事業の実施 3周年記念ミュージックキャラバン実施	A	都市計画課	一般社団法人 としまアートカルチャーまちづくり協議会		
			②としまの国際色豊かな食資源の観光活用	区内に数多く存在する世界各国料理のレストランなどを資源として活用し、世界中の食を楽しむことのできるまち、グルメタウンとしての魅力を高めます。また、関係団体と協議の上、飲食店事業者等が必要とするインバウンド対応への支援策を検討します。	としまものづくりメッセ事業	としまMONOづくりメッセ (令和4年2月17日～19日開催予定・主催:としまものづくりメッセ実行委員会) 企画部会(5月、8月) 実行委員会(2月) 出展者募集開始(9月) 企画内容検討・調整(9月～12月) 中止の決定(1月)	としまものづくりメッセ(令和5年3月2～4日開催予定)	A	生活産業課	としまものづくりメッセ実行委員会
			③としまのショッピングタウンとしてのイメージ強化	池袋はもとより、区内各地の商店街も含め、多くの来街者を惹きつけるショッピングタウンとしての誘客力の活用・促進を図ります。	商店街イベント事業支援	各商店街の魅力発信及び誘客促進を図るための事業実施	各商店街の魅力発信及び誘客促進を図るための事業実施	A	生活産業課	
			④テーマ別観光ツーリズムの推進	アニメツーリズムに加え、池袋駅周辺にエンターテインメント施設、ショッピング、グルメが集中している特徴を活かしたツーリズムを創出します。	マンガ・アニメ等を活用した観光事業	「訪れてみたい日本のアニメ聖地88 2021」に豊島区は『デュラララ!!』、『冴えない彼女の育て方』シリーズの舞台として登録。	「訪れてみたい日本のアニメ聖地88 2022」に豊島区は『冴えない彼女の育て方』シリーズの舞台として登録。	A	文化観光課	一般社団法人アニメツーリズム協会
			⑤観光資源としてのイベントの活用	区内で行われている多彩で多様な文化・観光イベントに触れ、文化や人の交流により、新たな価値を創出します。また、イベントから区内を回遊させるような仕組みを検討します。	観光イベント支援事業	西武線沿線ロゴマーク、フォトコンテスト実施、東武東上線沿線サミット開催(書面) 都電荒川線沿線4区地域活性化協議会	西武線沿線サミットフォトコンテスト、東武東上線沿線サミット、都電荒川線沿線4区地域活性化協議会、ふくろ祭り、大塚阿波踊り、東京フラフェスタin池袋2022、グローバルリング音楽祭など	A	文化観光課	各沿線実行委員会、各協議会、豊島区観光協会等

基本方針1 人と文化の交流によるとしまの魅力の創造

戦略Ⅰ 観光資源魅力向上・創出戦略

施策	施策の方向性		事務事業名	区の取組み				民間事業者と共同の取組み
				令和3年度の具体的な取組み内容(実績)	令和4年度以降の取組み内容(予定)	進捗	主体	主体
4. 新たな観光資源の開拓	①アフター・ザ・シアターの推進	アート・カルチャー鑑賞後のサードプレースの実現を目指し、豊島区オリジナルの安全・安心に観劇後の余韻を楽しめる場の検討を進めています。	ナイトライフ観光推進事業	池袋西口公園野外劇場での本格的なクラシックコンサート「Tokyo Music Evening Yube」を原則毎週水曜日夜間に開催。その他民間事業者主催の公演あり。	池袋西口公園野外劇場での本格的なクラシックコンサート「Tokyo Music Evening Yube」を原則毎週水曜日夜間に開催。その他民間事業者主催の公演あり。	A	文化観光課	
	②VR・AR等の最新技術の活用	区内企業等と連携し、最先端技術を活用した、旅マエ・旅ナカ・旅アトの満足度を高める取り組みを行います。	雑司が谷関係事業	民間事業者からの提案により、手塚治虫が暮らしたことのある登録有形文化財「並木ハウス」を入居者以外でも内覧体験ができるようVRで再現。VRゴーグルは雑司が谷案内処にも常備。	民間事業者からの提案により、手塚治虫が暮らしたことのある登録有形文化財「並木ハウス」を入居者以外でも内覧体験ができるようVRで再現。VRゴーグルは雑司が谷案内処にも常備。 (*コロナで休止中)	A	文化観光課	スターライン株式会社
5. 交流都市との連携による魅力増進	①ゲートウェイシティとしての効果的活用	池袋起点の西武池袋線、東武東上線や高速バス、路線バス等の交通ネットワークを最大限に活用し、地域との相互交流で人の動きを活発化させます。	-	-	池袋と成田空港を結ぶ低価格直行バスの運行開始	A	都市計画課	WILLER株式会社
	②姉妹、友好、交流都市との協創推進	秩父市、宮城県(アンテナショップ)をはじめとする国内外の交流都市と共同事業を実施し、相乗効果による観光客誘致を強化します。	自治体間連携によるカーボン・オフセット事業	・秩父産村を使ったオンライン木工体験(8月) ・箕輪町の「としまの森」整備(9月～11月) ・秩父市の「としまの森」整備(10月～1月) ・箕輪町の森林整備紹介動画製作(1月)	・秩父市、箕輪町の「としまの森」整備(通年) ・秩父市、箕輪町環境交流ツアー実施	A	環境政策課	
			都市交流推進事業	イケサンパーク・ファーマーズマーケット(10.30～再開) 沖縄県伊江村フェア(@Caféふれあい 7月5日～9日) 北海道中富良野町フェア(@Caféふれあい 10月25～29日) 沖縄県伊江村との協定締結(ゆたしやる島交流都市宣言 7月30日) 愛媛県内子町との協定締結(としま×うちこ文化交流都市協定 12月27日) 長野県長野市との協定締結(集客プロモーションパートナー都市協定 3月29日)	イケサンパーク・ファーマーズマーケット、沖縄県伊江村・恩納村、新潟県佐渡市、新潟県湯沢町、北海道中富良野町との交流事業、交流都市との協定締結。 Caféふれあいにて、東京ではあまり馴染みのない交流都市の郷土料理を中心としたフェアを開催。フェア期間中は交流都市の観光PRも併せて行う。	A	文化観光課	各自治体および観光協会
③類似資源を有する他エリアとの連携強化	としまの有する資源と他地域の有する資源との親和性を踏まえ、広域エリアでの共同誘客を図ります。 (例: サクラ- 他の区内名所の連携、マンガ・アニメ- マンガ・アニメ・サブカルでまちづくりを行っている中野区や杉並区等のコンテンツや、全国のマンガ・アニメミュージアムとの連携)	マンガ・アニメ等を活用した観光事業	中野・杉並・豊島アニメ等地域ブランディング事業の実施(中野区、杉並区、豊島区、東京商工会議所3支部と連携した取り組み)	中野・杉並・豊島アニメ等地域ブランディング事業の実施(中野区、杉並区、豊島区、東京商工会議所3支部と連携した取り組み)	A	文化観光課	中野・杉並・豊島アニメ等地域ブランディング事業実行委員会	

■豊島区観光振興プラン進捗管理シート(観光振興プラン基本方針2)

◆区の取組み【進捗】  
A:既に実施している。  
B:未着手

資料4

基本方針2 訪れたいとなしめの国内外への発信

戦略II 情報発信・誘客戦略

施策	施策の方向性	区の取組み					民間事業者と共同の取組み	
		事業名	令和3年度の具体的な取組み内容(実績)	令和4年度以降の取組み内容(予定)	進捗	主体	主体	
1. 国際文化都市としまのイメージ醸成	①としまのイメージの明確化	としま新時代の国際性と文化多様性からなる国際文化都市のイメージの醸成や実現に向けた取り組み計画を立案、推進します。	観光振興プラン推進事業	・観光振興推進委員会 コロナ禍を受け休会。 ・プランの方針に基づく施策の実施状況について、庁内調査。	観光振興プラン策定委員会を立ち上げ、12月2日に第一回の審議会を開催。	A	文化観光課	
	②国際アート・カルチャー都市のシンボル Hareza池袋の発信	としまが目指す、国際アート・カルチャー都市の基本コンセプト「まち全体が舞台のだれもが主役になれる劇場都市」を具現化します。Hareza池袋の8つの劇場や4つの公園を世界に発信し、認知度を上げ、訪れる人にとしまの国際文化都市をアピールします。	Hareza池袋エリアマネジメント推進事業	・池袋エリアマネジメント協議会の設置開催 ・他エリアマネジメントとともに4公園連携推進に則した事業の調整 ・地域活性化のためのイベント実施や効果的なPR	・池袋エリアマネジメント協議会の開催 ・他エリアマネジメントとともに4公園連携推進に則した事業の調整 ・地域活性化のためのイベント実施や効果的なPR	A	都市計画課 拠点まちづくりG	一般社団法人Hareza池袋エリアマネジメント
2. 公民連携による情報発信の検討	①豊島区観光協会との連携強化	観光推進の中心的役割を担う豊島区観光協会との横断的連携を図り、一体となって、としまの観光振興を推進します。	観光振興事業	・観光協会会員同士の連携 ・東京フラフェスタin池袋の運営 ・外国語観光ボランティアガイドの会の運営	・観光協会会員同士の連携 ・東京フラフェスタin池袋の運営 ・外国語観光ボランティアガイドの会の運営	A	文化観光課	
	②観光産業団体等との協働	池袋インバウンド推進協会の、観光案内所、他団体との連携を図り、としまの魅力向上につながる情報発信を行います。	インバウンド推進事業	コロナ禍により休会中ではあるが、オンライン情報交換会を実施。区はオブザーバー参加。	池袋インバウンド推進協会へのオブザーバー参加	A	文化観光課	池袋インバウンド推進協会(事務局:日本ホテル(株))
	③大学等の教育機関との情報連携	区内7大学や専門学校との連携を図り、大学の専門性や留学生を活用した情報発信策(モニター・SNS)を検討します。	-	・帝京平成大学の学生が、「ジャパン・ヴェトナム・フェスティバル」において、豊島区の魅力発信。	・豊島区×立教大学 地域課題提言ワークショップ2022を実施し、立教大学の学生が豊島区の認知度を高め、誘客促進するための情報発信方法について、具体策を検討。	A	文化観光課	立教大学、帝京平成大学
	④国、都、自治体との連携強化	他自治体や民間事業者との連携を進め、観光振興事業推進のための情報共有と財源の確保を図り、一層の観光振興を推進します。	マンガ・アニメ等を活用した観光事業	【再掲】中野・杉並・豊島アニメ等地域ブランディング事業の実施(中野区、杉並区、豊島区、東京商工会議所3支部と連携した取り組み)	【再掲】中野・杉並・豊島アニメ等地域ブランディング事業の実施(中野区、杉並区、豊島区、東京商工会議所3支部と連携した取り組み)	A	文化観光課	中野・杉並・豊島アニメ等地域ブランディング事業実行委員会
3. 効果的な情報発信ツールの整備・拡大	①ターゲットやシーン(旅マエ・旅ナカ・旅アト)に合わせた情報発信ツールの検討	区の魅力を伝えるため、広報紙やホームページにとどまらず、SNS、動画、インフルエンサーを活用する等、効果的な情報発信を展開します。	観光情報発信事業	・区ホームページに豊島区の文化・観光情報アーカイブ「IKE-CIRCLE」掲載 ・区ホームページに地元ライターが魅力的なコンテンツを記事にした「ジモトシマ」掲載 ・区公式Twitter等を活用した情報発信	・区ホームページに豊島区の文化・観光情報アーカイブ「IKE-CIRCLE」掲載 ・区ホームページに地元ライターが魅力的なコンテンツを記事にした「ジモトシマ」掲載 ・区公式Twitter等を活用した情報発信	A	文化観光課	
	②来街者との対話型のコミュニケーション強化	来街者と双方方向にコミュニケーションを取ることが出来るInstagram等のSNSを活用することで、再訪者を増やすとともに、としまファンづくりにつなげます。	-	区公式Twitter、文化観光課公式Instagram、文化観光webサイト「イケ・サークル」等を活用した観光コンテンツの情報発信。	区公式Twitter、文化観光課公式Instagram、文化観光webサイト「イケ・サークル」等を活用した観光コンテンツの情報発信。	A	文化観光課	
4. 来街者の誘致強化	①国際的イベントの活用	東アジア文化都市2019豊島や、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会など、関心度の高いイベントの機会を活かし、としまの魅力の発信を行います。また、海外旅行博、マンガ博へ出展します。	東アジア文化都市交流事業	・コロナ禍のため、オンラインで文化事業に参加	・「日中学生オンライン交流会」の開催、豊島区と西安市の文化事業を現地からオンラインで共有。	A	文化観光課	日中友好協会、株式会社サンシャインシティ
	②国際会議やイベントの誘致	東京アニメアワードフェスティバル、TIFFCOM等に加え、Hareza池袋、東京芸術劇場、サンシャインシティ等、区内のコンベンション機能を活用し、文化、芸術、マンガ・アニメ等をテーマとした国際会議の誘致を進めます。	マンガ・アニメ等を活用した観光事業	東京アニメアワードフェスティバル2022開催(3月11~14日)	東京アニメアワードフェスティバル2023開催(3月10~13日)	A	文化観光課	東京アニメアワードフェスティバル実行委員会
5. メディアの効果的活用によるとしま観光PR	①国内外への観光情報の発信	国内外の事業者との連携によるPRや、外国人向け観光サイトでの記事広告掲載など、国内外へ向け豊島区を発信します。	マンガ・アニメ等を活用した観光事業	池袋PRアニメ配信	池袋PRアニメ配信	A	文化観光課	
			インバウンド推進事業	-	台湾における訪日プロモーションの実施(株)そごう・西武、(株)サンシャインシティ、区による共同で豊島区の魅力の記事にし、台湾メディアに繁体字で掲載	A	文化観光課	株式会社そごう・西武、株式会社サンシャインシティ
	②メディアへの撮影場所等の情報提供	みらい館大明・区内のテレビ・映画ロケ地情報を集約し、としまの認知度向上のため、情報提供を行う仕組みを構築します。	ロケーションボックス事業	撮影可能な場所の紹介	撮影可能な場所の紹介(公財)東京観光財団主催の研修会への参加	A	文化観光課	

■豊島区観光振興プラン進捗管理シート(観光振興プラン基本方針3)

◆区のお取組み【進捗】  
A:既に実施している。  
B:未着手

資料4

基本方針3 多様な来街者のためのとしまの環境整備

戦略Ⅲ 受入基盤・観光推進体制強化戦略

施策	施策の方向性		区のお取組み					民間事業者と共同のお取組み
			事業名	令和3年度の具体的な取組み内容(実績)	令和4年度以降の取組み内容(予定)	進捗	主体	主体
1. 多様な来街者を受入れるための環境整備	①キャッシュレス対応施設の拡充	世界的に進化するキャッシュレス化に対応し、WeChat、Alipay、QUICPayなどへの対応可能な商業施設の拡大を推進し、利便性を高めます。	-	-	令和4年11月、キャッシュレス決済ポイント付与事業として、代金の2割をポイント付与する事業実施。	A	生活産業課	
	②インバウンド対応力の強化	民間事業者との連携による案内サインや情報ツールの多言語対応、外国語版ガイドブックやWi-Fiアクセスポイント等の充実、多様な食習慣への対応等についての検討を推し進め、主要観光スポット等へのスムーズな移動と異文化対応力の強化を図ります。	商店街施設整備支援事業	商店街への多言語対応施設整備補助金制度の周知	商店街への制度周知及び多言語対応事業への補助金交付(街路灯・アーチの改修等)	A	生活産業課	
			商店街販売促進支援事業	商店街への多言語対応販売促進補助金制度の周知	商店街への制度周知及び多言語対応事業への補助金交付(フラッグ制作、多言語対応WEBサイト制作)	A	生活産業課	
			エリアWi-Fi構築事業	「TOSHIMA Free Wi-Fi」環境を整備/既存Wi-Fiの維持管理	「TOSHIMA Free Wi-Fi」環境を整備/既存Wi-Fiの維持管理	A	文化観光課	
			多文化共生推進事業	H30年度に制作した外国人住民のための行政・地域情報動画について、区内開催会議・ホームページ等を通じた周知活動を実施。	来日間もない外国人住民に対し、行政・地域情報動画を通じ、生活基本情報を発信していく。	A	企画課	区内日本語学校、ボランティア等による日本語教室
③観光案内所の機能の整備	豊島区観光協会、としま区民センター、池袋西口公園内インフォメーションカフェ、観光案内所の相互連携を図り、多言語対応等インバウンド利用者への円滑な対応も踏まえた来街者向けのインフォメーション機能を強化します。	池袋西口公園維持管理事業	設置管理許可によるインフォメーションカフェ運営カフェ事業者と管理運営協定	設置管理許可によるインフォメーションカフェ運営カフェ事業者と管理運営協定	A	公園緑地課		
		観光振興事業 雑司が谷関係事業 観光イベント支援事業	主催するイベントの後援及び区報等での周知 案内人雑司が谷及び長崎町については、各地域での街歩きボランティアガイド実施	主催するイベントの後援及び区報等での周知 案内人雑司が谷及び長崎町については、各地域での街歩きボランティアガイド実施	A	文化観光課	(一社)豊島区観光協会 他	
		としま区民センターインフォメーション運営事業	としま区民センターインフォメーション運営(多言語観光案内)	としま区民センターインフォメーション運営(多言語観光案内)	A	文化観光課		
④わかりやすいサインの検討	池袋駅地下サインや区内の案内サインシステムを整理し、来街者にとってわかりやすい、サイン計画の立案、推進をします。また観光案内所等に観光情報や災害時の情報ヘリクするQRコードやビコーン等をつけるなど、来街者のための整備を行います。	観光案内所標識整備推進事業【街サイン】	・標識1基の簡易修繕を実施。 ・ネキワ在マンガミュージアムへの誘導として、電柱広告6基分に行き方を掲載し、維持管理を行う。	・雑司が谷みずく公園内標識1基を簡易修繕。 ・標識の余白部分に、周辺観光情報等を掲載する予定。	A	文化観光課	雑司が谷未来遺産推進協力会	
2. ユニバーサルツーリズムの推進	①バリアフリー旅行の情報提供体制の構築	高齢者や障害者等の受入体制を強化するため、地域のユニバーサルツーリズムに関する情報収集や、情報提供ツールを検討し、対応力を強化します。	-	全国自治体で初の導入となる視覚障害者の移動支援アプリ「shikAI」によるナビゲーションシステムの運用開始(東京メトロ池袋駅から区役所本庁舎まで)	-	A	障害福祉課	
	②誰もが快適に過ごすことのできるまちづくりの推進	高齢者、障害者、ベビーカー利用の乳幼児連れの方等、誰もが安心して外出を楽しむことができるよう、街なかでのバリアフリー化、バリアフリールートの検討や、マップなどによるバリアフリー情報の提供を行います。	鉄道駅エレベーター等設置事業費助成事業 ※令和4年度は予算化されていないため、過去の予算事業名を記載しています。	-	区内鉄道事業者より助成の申請があった場合に、要綱に基づき、設置事業費の一部を助成する。令和4年度は申請がないため、予算化されていない。		福祉総務課	
			鉄道駅等バリアフリー推進事業	事業完了	事業完了		都市計画課	
	③心のバリアフリーに向けた取り組みの推進	街なかで不便を感じている方々のことを理解し、気遣い、協力できるような、人材の育成や意識の醸成を図ります。	池袋駅地区バリアフリー推進事業	「池袋駅地区バリアフリー基本構想」に基づく「特定事業計画」の進捗管理 ・住民部会(11月)及び「池袋駅地区バリアフリー基本構想推進協議会」を開催(3月) ・区職員向けオンライン研修を実施	「池袋駅地区バリアフリー基本構想」に基づく「特定事業計画」の進捗管理 ・「池袋駅地区バリアフリー基本構想推進協議会・住民部会」の開催	A	都市計画課 福祉総務課	
障害者福祉事業			障害者サポート講座の配信を始めとする、広報活動	「障害者サポート講座」の実施・配信	A	障害福祉課		
		池袋駅地区バリアフリー推進事業	「池袋駅地区バリアフリー基本構想(平成31年4月改定)」に記載の、「心のバリアフリー・人的対応への取り組み」について、取り組み状況を池袋駅地区バリアフリー基本構想推進協議会(R4.3.18開催)にて報告。	「池袋駅地区バリアフリー基本構想(平成31年4月改定)」に記載の、「心のバリアフリー・人的対応への取り組み」について、取り組み状況を池袋駅地区バリアフリー基本構想推進協議会にて報告予定。	A	福祉総務課		

基本方針3 多様な来街者のためのとしまの環境整備

戦略Ⅲ 受入基盤・観光推進体制強化戦略

施策	施策の方向性		区 の 取 組 み				民間事業者と共同の取組み		
			事業名	令和3年度の具体的な取組み内容(実績)	令和4年度以降の取組み内容(予定)	進捗	主体	主体	
3. 安全・安心なまちづくりの展開	① 区民・来街者を網羅した危機管理体制の検討	国籍に関係なく、区民・来街者の命や財産を守るため、災害時に対処するためのルールやマニュアル等の整備や、情報を共有できる仕組みを警察・消防・民間事業者等と連携し構築します。また、すでに活動している池袋駅周辺混乱防止対策協議会においては、観光の視点を加えて検討を行っています。	地域防災計画・都市再生安全確保計画推進事業	地域防災計画の更新検討を開始した	令和5年度に地域防災計画の更新	A	防災危機管理課		
			地域防災計画・都市再生安全確保計画推進事業	池袋駅周辺混乱防止対策協議会役員会を11月に開催、全体協議会はコロナ感染拡大のため中止。	池袋駅周辺混乱防止対策協議会にて観光視点も取り入れた防災に関する事業を検討する。	A	防災危機管理課	池袋駅周辺混乱防止対策協議会	
	② 災害時の協力体制及びボランティアの組織の検討	区民や事業者に対して、自身の避難とともに、来街者の安全確保の協力や、ボランティア組織の形成を行い、人材育成に力を入れていきます。	訓練等関係事業	コロナ感染拡大のため、帰宅困難者対策訓練は規模を縮小して実施した	帰宅困難者対策訓練の実施	A	防災危機管理課	池袋駅周辺混乱防止対策協議会(池袋駅周辺の事業者等)	
	③ オーバーツーリズムへの取り組み	来街者の増加は、地域の生活に支障(渋滞、マナー、ゴミ、騒音等)をきたす場合があります。地域住民と来街者がトラブルにならないよう、豊島区の関係部署や地域団体による連絡会議を開催して情報共有を図り、対策を検討します。	雑司が谷未来遺産推進事業	観光客が生活道路に入って来ないよう案内ルート、案内サインの検討を行った。	観光客が生活道路に入って来ないよう案内ルート、案内サインの検討を行い、簡易な案内サインを設置予定。	A	文化観光課	雑司が谷未来遺産推進協議会	
4. オールとしまで観光を盛り上げる仕組みの検討	① 区民によるとしまへの理解促進	地域団体(案内人等)との連携により、区民に対する地域の魅力の理解促進、地域に対する愛着を高めます。	雑司が谷関係事業 観光イベント支援事業	主催するイベントの後援及び区報等での周知案内人雑司が谷及び長崎町については、各地域での街歩きボランティアガイド実施	主催するイベントの後援及び区報等での周知案内人雑司が谷及び長崎町については、各地域での街歩きボランティアガイド実施	A	文化観光課	としま案内人雑司が谷、としま案内人駒込・巣鴨、大塚物語る、としま案内人長崎町	
	② ボランティアガイド機能の強化	観光協会や観光講座との連携のもと、ボランティアガイドの育成を通じ、各地域のガイド機能を高めます。	雑司が谷関係事業 観光イベント支援事業	主催するイベントの後援及び区報等での周知。案内人雑司が谷及び長崎町については、区民活動支援事業補助金を支出。	主催するイベントの後援及び区報等での周知。案内人雑司が谷及び長崎町については、区民活動支援事業補助金を支出。	A	文化観光課	としま案内人雑司が谷、としま案内人駒込・巣鴨、大塚物語る、としま案内人長崎町	
	③ オールとしまによる街の美化運動の推進	来街者にとって、気持ちの良い環境を整備することを、区民にも呼びかけを行い、まち全体で取り組みます。	環境美化事業		・ごみゼロデーは新型コロナウイルス感染防止の観点から中止となった。 ・環境美化活動の支援(60件) ・まちの人が大塚駅周辺をきれいにする清掃活動「クリーンアップ大塚」を実施。山口不動産㈱が中心となり、大塚の住民、学生、店舗や地元企業にお勤めの方など、様々な方が参加。	・ごみゼロデーの開催、環境美化活動の支援、ごみ拾いSNSアプリ「ピリカ」を使った清掃美化活動の推進 ・まちの人が大塚駅周辺をきれいにする清掃活動「クリーンアップ大塚」を実施。山口不動産㈱が中心となり、大塚の住民、学生、店舗や地元企業にお勤めの方など、様々な方が参加。	A	環境保全課	株式会社山口不動産、株式会社サンシャインシティ
	④ 事業者との連携による観光振興体制の検討	としまの観光をより盛り上げるため、観光協会、池袋インバウンド推進協力会、観光案内所、他団体等と連携するための仕組みや、区内事業者へのサポート・支援体制を検討します。	観光振興事業 インバウンド推進事業		・豊島区観光協会との連携による観光情報の発信	・株式会社そごう西武、株式会社サンシャインシティ、区と共同で豊島区の魅力を発信する記事を作成し、繁体字で台湾メディアに掲載し、台湾訪日プロモーションを実施。 ・観光案内所連絡会を実施予定	A	文化観光課	株式会社そごう西武、株式会社サンシャインシティ、各観光案内所
	⑤ 区内の人財の活用促進	区民や区内の学生等が、としまの魅力を自ら発見し、発信できる機会(モニター、SNS等)を構築します。	観光情報発信事業	一般募集した区民(区内在住・在勤・在学者)に区内のお勧めスポットやイベント情報を記事にしてもらい、IKE-CIRCLE内で発信するJIMO-TOshimaライターを開始。	ライターの人数を増員、ライター同士の意見交換の場の創出、記事掲載方法の検討を実施予定	A	文化観光課		
5. 来街者の滞在促進・交流拠点につながる施設のサービス充実	① 来街者ニーズに対応した多様な宿泊施設の提供	ゲストとホスト、ゲスト同士の交流が促進されるゲストハウスや多様な宿泊サービスの提供やラグジュアリーホテル等の誘致を検討します。	豊島区都市づくりビジョン改定事業	-	令和5年度から3ヶ年かけて豊島区都市づくりビジョンの全面改定予定(2025年度策定予定)	B	都市計画課		
	② 交流拠点のサービス充実策の検討	雑司が谷案内処、トキワ荘お休み処、トキワ荘マンガミュージアム等の観光・交流拠点でのサービス充実、体験型プログラムを開発、実施します。	雑司が谷情報ステーション管理運営事業 トキワ荘通りお休み処事業 トキワ荘マンガミュージアム管理運営事業	・雑司が谷案内処企画展の実施 ・南長崎マンガステーションの運営 ・トキワ荘マンガミュージアム企画展の実施	・雑司が谷案内処企画展の実施 ・南長崎マンガステーションの運営 ・トキワ荘マンガミュージアム企画展の実施	A	文化観光課		

基本方針3 多様な来街者のためのとしまの環境整備

戦略Ⅲ 受入基盤・観光推進体制強化戦略

施策	施策の方向性		区の取組み					民間事業者と共同の取組み
			事業名	令和3年度の具体的な取組み内容(実績)	令和4年度以降の取組み内容(予定)	進捗	主体	主体
6. としまの魅力を高める区内回遊性の向上	①集客拠点と地域資源との運動した回遊ルートの整備	Hareza池袋や4つの公園、商店街、民間スポットなど、来訪者が集まる拠点の多様な都市機能のバランス良い連続性を高めるとともに、周辺の地域資源を含めた効果的な運動を回り高い回遊性と広範囲な賑わいを創出します。また、各スポットでの滞在促進のための環境整備や、ICT、AI等の先進的技術を活用した来街者誘導等も実証実験を踏まえて活用します。	グリーン大通りエリアマネジメント推進事業	・エリアマネジメント協議会の運営 ・エリアマネジメント活動の連携施策の検討 ・ウォークアブルなまちづくり手法の検討 ・公共空間活用事業(国家戦略道路占用事業及び南池袋公園における事業)の定期的な実施。(10月2日、16日、11月5日～7日、12月18日に実施。) ※としま文化の日、SDGs未来都市、都のPARK STREET TOKYOと連携し事業を実施。	・エリアマネジメント協議会の運営 ・エリアマネジメント活動の連携施策の検討 ・ウォークアブルなまちづくり手法の検討 ・公共空間活用事業(国家戦略道路占用事業及び南池袋公園における事業)の定期的な実施。	A	都市計画課	グリーン大通りエリアマネジメント協議会(GAM)
			池袋駅副都心再生推進事業	・池袋駅空間の安全性と利便性の向上に向けた、機能更新計画の検討 ・東池袋駅周辺における将来ビジョンの検討	・民間都市開発事業に対する機能誘導 ・東池袋周辺案内図の共通化	A	都市計画課	東京都交通局、東京メトロ、サンシャインシティ
			池袋副都心移動システム推進事業	体験乗車券の配布 東口循環ルート(Aルート)の経路変更 回数券の販売 サンシャインシティ、ハレザ池袋、イケ・サンパーク等とコラボイベントを実施	体験乗車券の配布 サポーター企業等とのコラボ企画の実施やコラボ乗車券の販売	A	都市計画課	
			池袋駅東口A・C・D地区地区計画変更事業	・地域特性に応じた規制と緩和のまちづくりルールの検討 ・住民アンケート実施	・地域特性に応じた規制と緩和のまちづくりルールの策定	A	都市計画課	
	②区内回遊ルートの構築	回遊を誘導する標識等のあり方を整え、区内の回遊ルートを構築します。また、回遊ルートマップ等を作成し、来街者へ情報提供します。また、真っ赤な電気バス(IKEBUS)を活用した回遊や、スマートモビリティなど将来の輸送手段についての研究を進めます。	池袋副都心移動システム推進事業	IKEBUSによる乗合バス及び貸切バスの運行支援 サポーター企業とのコラボ企画の検討 イケ・サンパークの開園に合わせたルート変更	利用者の増加に向け特別乗車券の配布・回数券の販売、ルートの見直しを実施 サポーター企業とのコラボ企画の強化	A	都市計画課	
			中池袋公園維持管理事業	指定管理者のイベント開催	公園案内看板の設置	A	公園緑地課	
			としまみどりの防災公園維持管理事業	指定管理者のイベント開催	公園案内看板の設置	A	公園緑地課	
			池袋西口公園維持管理事業	維持管理	公園案内看板の設置	A	公園緑地課	
	文化観光施設回遊促進事業	土日を中心に、午前を東コース、午後に西コースを回遊する「IKEBUSアートカルチャー」の実施	文化観光施設回遊促進事業	土日を中心に、午前を東コース、午後に西コースを回遊する「IKEBUSアートカルチャー」の実施	土日を中心に、午前を東コース、午後に西コースを回遊する「IKEBUSアートカルチャー」の実施	A	文化観光課	一般社団法人としまアートカルチャーまちづくり協議会
			文化観光施設回遊促進事業	土日を中心に、午前を東コース、午後に西コースを回遊する「IKEBUSアートカルチャー」の実施	土日を中心に、午前を東コース、午後に西コースを回遊する「IKEBUSアートカルチャー」の実施	A	文化観光課	一般社団法人としまアートカルチャーまちづくり協議会
			文化観光施設回遊促進事業	土日を中心に、午前を東コース、午後に西コースを回遊する「IKEBUSアートカルチャー」の実施	土日を中心に、午前を東コース、午後に西コースを回遊する「IKEBUSアートカルチャー」の実施	A	文化観光課	一般社団法人としまアートカルチャーまちづくり協議会
			文化観光施設回遊促進事業	土日を中心に、午前を東コース、午後に西コースを回遊する「IKEBUSアートカルチャー」の実施	土日を中心に、午前を東コース、午後に西コースを回遊する「IKEBUSアートカルチャー」の実施	A	文化観光課	一般社団法人としまアートカルチャーまちづくり協議会
7. 豊島区観光振興推進委員会による進捗管理	①豊島区観光振興推進委員会の活動促進	観光振興プランの進捗状況を定期的に確認し、目標達成へ向けた計画管理を行います。また、観光ニーズ、マーケティング調査を実施するなど、DMOのあり方について検討していきます。	観光振興プラン推進事業	・観光振興推進委員会 コロナ禍を受け休会。 ・プランの方針に基づく施策の実施状況について、庁内調査。	観光振興プラン策定委員会を発足。12月2日に第一回の審議会を開催。	A	文化観光課	